



川崎市社協が取り組む新型コロナウイルス感染症状況下において、繋がりを絶やさない取組

「#Share Smile かわさき 心のキヨリは離れない～今できること～」

食糧支援かわさき(食かわ)

+ 学生エールの実施

実施主体:川崎市社会福祉協議会地域生活支援 SOS かわさき事業

市内の社会福祉法人と連携し、社会福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募り、市内在住、在学の主に一人暮らしの学生の皆さんへ食糧配布や情報提供を行いました。

(1) 実施日：令和2年12月19日(土)

(2) 配布数：80名(市内在住、在学の大学、短大、専門学生)

※約一週間分程度の食糧を配布

(3) ありがとうメッセージ

- ・アルバイトや就職などで苦勞し、厳しい日々の中、この様な手助けをいただき大変ありがたく思います。
- ・一人暮らしなのでとても助かりました。
- ・きちんと食べ、きちんと学び、将来福祉に繋がる仕事に貢献します
- ・世間がコロナと言う感染症の広がりを見せる中、この様な機会を与えて下さりありがとうございました。

(4) 提供元(協力施設、企業、関係機関・団体等)※順不同

新緑の郷、セレサ川崎農業協同組合、NEC、味の素株式会社川崎事業所、神奈川東部ヤクルト販売株式会社、株式会社大塚商会、Bear・Bear、フードバンクかながわ、神奈川県共同募金会、末日聖徒イエス・キリスト教会

いただいた食糧：6,044品

(5) 協力者(当日受付や食糧配布等)※順不同

川崎青年会議所、ゼンショーかがやき子ども財団、株式会社シグマスタッフ、末日聖徒イエス・キリスト教会(ヘルピングハンズ)、個人ボランティア、本会ボランティア団体部会

(6) その他(広報等)

市・区社協ホームページ、ふくみみ、特設サイト、Twitter、タウンニュース、神奈川新聞、東京新聞、東京新聞 TODAY、福祉新聞、NHK NEWS WEB、日本経済新聞

○食糧配付

(1週間分程度の食品)



○情報提供

(生活相談、福祉施設でのアルバイト等の情報)

